

日時： 平成25年6月24日(月) 13:00~15:00

場所： 日本学術会議6階 6-A会議室 (1)

出席者： 片山倫子委員、渋川祥子委員、塚原典子委員、沖田富美子委員

欠席者： 都築和代委員、小川宣子委員、工藤由貴子委員、多屋淑子委員

同席者： 日本学術会議事務局 伊澤氏

資料： 資料1. 第22期 第11回 家政学分科会 議事要旨 (案)

資料2. 「家政学分野の参照基準」送付先リスト (案)

資料3. アンケート調査(取りまとめ分科会。対象：大学生)について

資料4-1 家庭科教諭免許状取得時の履修科目について

4-2 国立大学教員養成学部・課程における教諭免許取得条件

資料5. 提言の構成案、シンポジウム案

議事内容

1. 前回分科会(11回) 議事要旨の承認 (資料1)
2. アンケート調査(取りまとめ上野先生。対象：家庭科授業担当者) 進捗状況について
家庭科授業担当者を対象とした調査は、上野氏(小学校、中学校)及び河野氏(小学校・高校)をとおして依頼済み。現在調査実施完了の報告を待つ状況にある旨の報告がなされた。
3. アンケート調査(取りまとめ分科会、対象：大学生)について (資料3)
家庭科の担当者に対する調査(上記1)だけでなく、大学生を対象としに調査の実施について討議、決定し、その内容について検討した。
資料3をもとに内容等を討議、各委員がさらに検討し、調査内容を決定することとした(片山委員長より添付ファイル送付予定)。分科会各委員から調査の依頼先をお願いする。
4. 家庭科教員免許の取得要件(現状調査)について
家庭科教員養成を実施している大学での教科の履修方法、状況などを、資料4をもとに検討、提言へ結びつけられるよう継続的に資料を収集することとした。
5. 提言の構成案及びシンポジウム案について
資料5をもとに、提言の構成(題目、目的、背景、内容など)とシンポジウム案(題目、基調講演、シンポジストなど)について検討、継続討議することとした。
シンポジウム開催日を、12月24日(火)、開催場所は日本学術会議講堂とする。
6. その他
・「人と生活」の冊子をとおして、慶応大学の小菅氏から相談の依頼あり。片山、渋川両委員で対応する。

・参照基準の送付先の確認（資料2）

以上